

# 日立病院だより

2020年  
08  
No.130

(株)日立製作所 日立総合病院 <https://www.hitachi.co.jp/hospital/hitachi/>

2020年8月1日発行  
発行人/総務グループ部長代理 天川 務

## 手術支援ロボット「ダヴィンチ」の保険診療拡大のお知らせ

～2020年5月1日より「**直腸切除術**」も保険診療の適用となりました～

ダヴィンチによるロボット支援手術は、身体への負担が少なく、社会復帰も早いなど、患者さんのメリットが大きいです。

当院では、この最新の医療技術を多くの手術で保険診療として地域に届けることができるよう、努めて参りましたが、このたび、「**直腸切除術**」に関する手術においても保険診療の適用が拡大されました。なお、上記以外でも手術によっては費用の一部を当院が負担したうえで患者さんの自費診療費を設定し、ロボット支援手術を提供できる場合がありますので、詳しくは担当医にお尋ねください。

【当院における手術支援ロボット「ダヴィンチ」の保険適用手術】

診療科	保険適用手術	適用時期
泌尿器科	前立腺全摘術	2012年4月～
泌尿器科	腎部分切除術	2014年4月～
産婦人科	子宮良性腫瘍手術	2019年3月～
呼吸器外科	肺悪性腫瘍手術	2019年7月～
産婦人科	子宮悪性腫瘍手術(※) ※：子宮体がんに限ります。	2019年9月～
消化器外科	<b>直腸切除術</b>	<b>2020年5月～</b>

## 優良総合健診施設認定

総合健診センターでは、健診・人間ドックの質的向上に努めております。その一環として日本総合健診医学会の「優良施設認定」を3年に一度受審し、このたびの審査におきましても、厳しい条件を充たし優良総合健診施設として認定されました。

地域住民の方々や就業者の健康管理のため、人間ドック・脳ドック・PET検診・肺がん検診・乳がん検診・婦人科検診など、健診サービスを提供しております。万が一、疾患が見つかった際にも、日立総合病院との連携により、充実した対応が可能です。

より健康で幸せな毎日を送るため、定期的（年1回）な健康診断をお勧めします。

どうぞお気軽に当センターをご利用いただき、皆さんの健康管理にお役立てください。

※ホームページにて、予約状況やオプション検診などご紹介しております。

<https://www.hitachi.co.jp/hospital/hitachi/kensin/index.html>



## 患者満足度調査の実施について

当院では、ご利用される皆さんが病院に対してどのような評価をしているのか、どのような医療サービスを望んでいるのかなどのアンケートを実施し、見直しや改善を行いながら病院経営に活かしてまいりたいと考えております。アンケートの実施日程につきましては、改めて院内掲示にてお知らせいたしますので、ご協力をお願いいたします。

なお、調査の結果につきましては、広報誌「病院だより」、ホームページなどでお知らせいたします。



## 面会制限について

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ご家族以外の面会は原則禁止とさせていただきます。面会制限は状況に応じ段階的に緩和、または制限の強化をいたします。変更の際はホームページ・院内掲示にてご案内いたしますのでご協力をお願いいたします。

■面会は診療日の14時～18時(入室時間)とし、**休日の面会は禁止**

■2名以内のご家族のみ、30分以内の短時間の面会※両親・患者さんの子(中学生以上のみ)・兄弟姉妹・配偶者

■なお以下に該当する方は**面会禁止**となりますのでご了承願います。

・37.5℃以上の発熱・せき・鼻水などの症状のある方

・職場・家族・友人などに新型コロナウイルス感染症陽性者がある方

・北海道・東京・神奈川・埼玉・千葉へ往来される(した)方

ご来院時のマスクの着用・手指消毒の徹底・検温・面会票のご記入について、ご協力をお願いいたします。



院長  
畑中 秀隆 先生

## 【アン歯科クリニック】

当院は平成16年5月に開業し、今年で17年目を迎えます。

アン歯科クリニックの名前の由来は「あ」から「ん」言葉の最初から最後を意味します。つまり子どもからご年配の方まで、包括的な治療をめざしています。

当院では当初より歯周病治療をベースとしております。現在は勤務している5名の歯科衛生士とともにメンテナンスにも力を入れております。

今後も真のかかりつけ医となれますよう、地域医療に貢献してまいります。



- <所在地> 〒319-1222 日立市久慈町2-18-16
- <電話番号> 0294-53-1577
- <診療科目> 歯科・小児歯科・口腔外科・インプラント・審美歯科・予防歯科
- <診療時間> 午前9時～12時30分 午後2時～6時30分
- <休診日> 木曜日・日曜日・祝祭日 ※祝祭日のある週の木曜日は診察いたします。

## 各科紹介

## 脳神経外科

### ・主とする対応疾患

- 脳卒中 (脳梗塞、脳出血、くも膜下出血など)
- 脳腫瘍 (原発性脳腫瘍、転移性脳腫瘍)
- 脳外傷 (硬膜外血腫、硬膜下血腫、慢性硬膜下血腫など)
- 機能的疾患 (顔面けいれん、三叉神経痛、けいれんなど)
- 水頭症
- 無症候性疾患 (未破裂脳動脈瘤、頭蓋内や頸部血管の狭窄・閉塞など)

### ・科の特徴

救命救急センターを併設した病院の脳神経外科として、脳血管障害や外傷などの神経救急医療を担っています。脳梗塞超急性期にはtPA静注療法とともにカテーテルでの血栓回収治療を積極的に施行しています。くも膜下出血に対しては、クリッピング手術と血管内治療を比較して患者さんに最適な治療を提供しています。神経内科との連携、多診療科による集学的治療ができることは当院の強みです。早期からのリハビリテーション・栄養管理、ソーシャルワーカーを含めた多職種での支援など病院の総合力で転帰改善に努めています。

脳腫瘍にたいしては、手術ナビゲーションシステム、術中蛍光診断を用い、質の高い手術を提供しています。

転移性脳腫瘍については原発巣診療科と方針を検討し、患者さんやご家族に納得のいただける治療に努めています。

質の高い急性期医療とともに、地域医療機関と連携して地域の健康水準増進に取り組んでいます。患者さんやご家族には日常生活習慣指導を通じて病気とその再発予防の知識を高めていただくようにしています。

脳ドックなどで診断された無症候性疾患については、エビデンスに基づいた治療方針を提案します。経過観察が推奨される場合、手術はおすすめしません。

### ・医師紹介



小松 洋治  
(主任医長)



渡部 大輔



小磯 隆雄  
(医長)



刈田 弘樹

## 赴任・離任医師の紹介

赴任					
異動日	診療科	氏名	異動日	診療科	氏名
7月1日	腎臓内科 兼 総合内科	山下 真里奈	7月1日	救急集中治療科 兼 総合内科	小野 貴広
			8月1日	臨床研修医	武石 岳大

離任					
異動日	診療科	氏名	異動日	診療科	氏名
6月30日	産婦人科	大石 康文	6月30日	臨床研修医	宇野 広隆
6月30日	救急集中治療科	宮下 紗知	6月30日	臨床研修医	杉山 博紀
			6月30日	臨床研修医	林 優花
			6月30日	臨床研修医	原 大知
			6月30日	臨床研修医	前田 浩樹

## 患者図書室からのお知らせ「季節の押し花絵展」開催中



9:30～14:00までご利用いただけます(休診日は除く)。入退室の際は手指の消毒をお願いします。

また、閲覧エリアのレイアウトを変更しソーシャルディスタンスに配慮しました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、皆様のご協力をお願いいたします。今後の情勢の変化などにより利用時間や利用方法などを変更する場合があります。

「季節の押し花絵展」は期間延長し開催しております。花々が持つ自然の美しさは、心身に潤いと安らぎを与えてくれます。ぜひお立ち寄りください。

写真：「花園」

花材：シャク、メラスフェルラ、ノコンギク、京カノコ、マイクロアジアンタム、木の根、木の皮

説明：山の中に広がった一面の花畑。木の葉はマイクロアジアンタム。遠くの木を表現するにはとても重宝するのですが、なかなか手に入らない花材のひとつです。花畑の主な花は大変珍しいシャク。苦勞して集めた小さい花材を使うことで、とても広い花畑を表現しています。



## 誰でもわかる がん講座 99

## がんの放射線治療

放射線治療は、19世紀末にレントゲン博士がX線を発見した後まもなくから、皮膚がんなどを中心に、がん治療に用いられるようになりました。時代が進むにつれ、放射線治療機械の改良が進み、なるべく正常な臓器を傷つけず、がんに対して集中的に治療効果を出せるように進歩してきています。根治的な治療から、疼痛緩和、がんからの出血を止めるなどさまざまな目的に使うことができます。レントゲンやCTの検査を受ける場合などと同様に、熱いとか痛いということはないので、

ご高齢の方でも比較的治療を受けるうえでの負担が少ないことが特徴です。現在欧米では約6割、わが国でも徐々に増えて約3割のがん患者さんの治療に用いられています。がんの種類や、場所、拡がり具合などによって放射線治療が適する状況とそうでない状況がありますので、気になる際はまずはかかりつけの先生にご相談されると良いでしょう。

放射線診療科 医長 瀧澤 大地

## 救命救急センターでの適正受診のお願い

当院は二次救急では対応困難な、複数の診療科目にわたる重篤な救急患者に対して高度な医療を総合的に提供する『三次救急』を担当しております。地域の救命率向上に貢献し、三次救急の役割を全うするためにも、より重症度の高い患者さんを優先に対応させていただいております。

他県においては、軽症患者が救命救急センターに多数来院する、いわゆる「コンビニ受診」により、救急医療崩壊が問題となっている地域もあります。県北地域の救急医療を適正に維持していくためにも、軽症の場合は、かかりつけ医や夜間・休日の当番医を受診するなど、地域の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

## 医療サポートセンターからのお知らせ

### カウンセリング外来

- \* 当院では臨床心理士 / 公認心理師によるカウンセリング（予約制）を行っています。
- \* カウンセリングはすべての診療科に通院されている方を対象としておりますので、希望される方はまず主治医にご相談ください。
- \* 7月から、カウンセリング外来の診療枠が追加されました。
- \* 各種心理検査は保険診療です。

料 金	小児科の患者さん	* 開始から2年間は原則保険診療となります。 保険診療で行う場合、心理師のカウンセリングは月2回が限度となります。 (医師の診察と合わせて月4回までです)	
	小児科以外の患者さん	* 保険外診療となります。	
	保険外診療の料金	初回面接：2時間以内	5,240円(税込)
		2回目以降：1時間	4,190円(税込)
		40分以内	3,150円(税込)

## 日立総合健診センターからのお知らせ

### 肺がんCT検診のススメ

#### ○肺がんは、がん死亡原因の第1位

肺がんは、がん死亡の男性で第1位、女性でも第2位を占めています。年間7万人を超える方が亡くなる病気であり、今も急激に増加し続けています。

#### ○早期発見・早期治療が重要

腫瘍が小さく転移がない早期の状態で見えれば、治療法の選択肢も広がります。

#### ○早期発見には肺がんCT検診が有効

胸部X線(レントゲン)撮影では、小さながんや心臓・骨などと重なった場所は発見が難しいことが多くあります。CT検診は身体の断面を見ることが出来るため、病変の検出に優れ、より小さい(早期の)がんを見つけることが可能です。

検査は簡便で、寝台の上にあおむけに寝ていただき、息を吸って15秒程度呼吸を止めている間に肺の全体を細かく撮影します。また、CT検診での被曝線量は、従来のCT検査に比べて約1/10程度に抑えられています。人間ドックと同日に検査可能で、当日受付もできます。ぜひご利用ください。

**料金(税込) 11,000円**

(ご希望により内臓脂肪検診が無料になります)  
\* ご加入の健康保険により補助があります。  
詳しくは申し込み時に問い合わせください。

日立総合病院のホームページ上で人間ドックの予約状況を確認できますのでご活用ください。

URL <http://www.hitachi.co.jp/hospital/hitachi/kensin/ningen/calendar/index.html>

詳細はお問い合わせください (お問い合わせ先) 日立総合健診センター (フリーダイヤル 0120-87-2580)

## 休診日のご案内

### 8 月

日	月	火	水	木	金	土
*	*	*	*	*	*	1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23 30	24 31	25	26	27	28	29

### 9 月

日	月	火	水	木	金	土
*	*	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	*	*	*

### 10 月

日	月	火	水	木	金	土
*	*	*	*	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

休診日は、上記の網かけ日となっております。